



# ひろげよう! まちづくりの輪 ~手と手をつなぐ大家族リレー~



まちづくり協議会で汗を流す方の、活動内容やまちづくりへの想いなどを紹介します。

## 南部まち協

都築英補さん、福島伸一郎さん、水野輝久さんから**バトンタッチ!**

### ○ 翼まち協

神谷 忠雄さん(翼まち協運動会実行委員会 委員長)  
神谷 巧さん、神谷 和之さん(同委員会副委員長)



▲左から、巧さん、忠雄さん、和之さん

### ◆翼小学校区は、新興住宅地の多い地域ですよ。

翼小学校区は、旧高浜・吉浜・高取地区の一部から成る新しい地域で、市外から転入した人が多いまちです。田んぼだった場所には住宅や商業施設が建ち、にぎやかな地域に発展し、人が多く集まるようになりましたが、犯罪も増えました。翼まち協では、設立当初から、防犯・防災事業に特化し、パトロールや起震体験訓練などを行い、「安全・安心に暮らせるまち」を目指して活動しています。

2年前からは、地域の人が顔見知りになって、何かあれば住民同士が助け合えるよう、楽しくふれあえる機会として、防犯・防災運動会も行っています。

### ◆翼まち協運動会では、防犯や防災に役立つ種目が予定されているんですよ?

避難所開設を想定した「テント張り」、生き埋めになったり、不審者に遭ったときを想定した「大声出し」、けが人を搬送する「担架リレー」、防犯・防災に関する「〇×クイズ」などを予定しています。今年は新たに、「みんな元気に」ラジオ体操で準備運動をし、ハーフタイムではフラダンスを取り入れるなど、競技に参加しない人にも楽しんでもらえるよう計画しています。

災害発生時、行政の支援体制が整うまで、約3日かかると言われ、その間、地域住民がお互いに助け合って避難所生活を送るためには、日ごろから、住民同士のふれあい、「向う三軒両隣」で助け合える“絆”があると心強いです。市の総合防災訓練も必要ですが、地域の方が楽しみながら、防災力を向上させ、人と人とのふれあいをつくるのが、いざというときに役立つと考えています。



▲昨年の運動会のように(テント張り)

### ◆皆さんの活動の原動力、今後の抱負などを教えてください!

**【忠雄さん】** 今までは仕事人間で、地域のことは何も分かりませんでした。気軽に声が掛け合えるよう、地域を知ることにも勉強だと思っています。また、まち協の行事に、多くの人に参加して良かったと喜んでもらえることが、原動力になっています。翼まち協も防犯・防災だけでなく、いろいろな事業に挑戦して活動の場を広くしたいです。「第二の人生」を利害に関係なく楽しくやっていきたいです!

**【巧さん】** 昔は閉鎖的と言われながらも、地域のつながりは大変強いものがありました。お祭りでは、若い人が地域のお年寄りの指導を受けたり、学校の運動会でも若い人からお年寄りまで全員参加、青年団も活発でした。まち協は、こうした活動を通じた学び機会やつながりを復活させるもので、運動会はその手段の1つです。少し窮屈でも、温かい世の中にしたいたいものです。

**【和之さん】** 今までいろいろな活動に参加した中で、お世話になった方々のお手伝いを自分なりにさせていただきたいなあと思います。1人でできないことでも、大勢の人が集まれば、いろいろな活動が可能になります。少しずつでも、ゆっくりでも、地域の輪が広がり、楽しい活動が増えると良いですね。



▲昨年の運動会のように(防災用品を身につけた障害物リレー)

## 衣浦定住自立圏 市民活動情報サイト「かりや衣浦つながるねット」

高浜市では、刈谷市・知立市・東浦町との連携により、市民活動情報サイト「かりや衣浦つながるねット」を4月より、Web公開し、高浜市の専用ページが設けられています。市民活動やボランティア活動の情報を共有することで、人と人、人と活動をつなぎ、市民活動の活性化を図りたいと考えています。

現在、42の団体が登録し、イベント・ボランティア情報を発信していますので、皆さんご覧ください。また、市民活動団体の皆さんは、ぜひ登録をお願いします。

ホームページアドレス <http://tsunagaru.genki365.net/>  
問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111(内線366)

